

対局・令和2年2月27日(木)
会場・浮月楼 (静岡市葵区紺屋町11-1)

午前9時

豊島将之 第77期名人

第78期

A級順位戦最終局

将棋界の一番長い日



佐藤天彦 九段



羽生善治 九段



広瀬章人 竜王



糸谷哲郎 八段



佐藤康光 九段



久保利明 九段



三浦弘行 九段



稲葉陽 八段



渡辺明 三冠



木村一基 王位



※段位・称号は12月1日現在(A級順位戦順位順)

2月26日(水) 前夜祭 2月27日(木) 大盤解説会、多面指し指導将棋、色紙サイン会
3月1日(日) 静岡市長杯こども将棋大会、多面指し指導将棋、初心者向けミニ将棋講座
(会場：MIRAIE リアコンコミュニティホール七間町)

- ◆主催 / 朝日新聞社、毎日新聞社、日本将棋連盟 ◆共催 / 第78期A級順位戦最終局静岡市実行委員会
- ◆後援 / 静岡県、静岡市、静岡市教育委員会、(公財)静岡市文化振興財団、静岡新聞社・静岡放送、(公財)するが企画観光局、静岡商工会議所、全国家康公ネットワーク
- ◆協力 / 日本将棋連盟静岡県支部連合会、富士駒・駒作りの会

申込み 申込期間 / 令和2年1月6日(月)～24日(金)必着《多数抽選》
申込方法 / 往復ハガキまたはインターネット

詳しくは、静岡市HPへ



問い合わせ 第78期A級順位戦最終局静岡市実行委員会事務局 (静岡市役所文化振興課内) TEL 054-221-1040

A級順位戦最終局 ～将棋界の一番長い日～

※出演棋士・イベント内容は都合により変更になる場合がございます。

2月26日水

前夜祭

翌日の対局を控えた10名のA級棋士や、多数のイベント出演棋士と直接交流ができる立食・フリードリンク制のパーティーです。「対局の見どころ解説」や「お楽しみ抽選会」も行われます。



- 〈時 間〉 18:30～20:30 (受付18:00～)
- 〈会 場〉 浮月楼 本館2階「月光の間」・3階「末広・高砂の間」
- 〈参加費〉 一般8,000円(記念扇子付き)、中学生以下3,000円(記念扇子なし)
- 〈定 員〉 150名程度
- 〈申込み〉 1口5名まで可、参加費事前納付
- 〈その他〉 ・各会場の出演棋士は、静岡市HPにて事前に公表します。
・一般参加者の方は、各会場を自由にご移動いただけます。

2月27日木

多面指し指導将棋

- 〈時 間〉 1回目/9:45～11:00(受付9:30～)・2回目/11:10～12:25(受付10:55～)
- 〈会 場〉 浮月楼 本館3階「末広・高砂の間」 〈参加費〉 豊島名人5,000円/他棋士1,000円
- 〈出演棋士〉 豊島将之名人/深浦康市九段/中村太地七段/勝又清和六段/上野裕和六段/
上村亘五段/斎藤明日斗四段/香川愛生女流三段/加藤桃子女流三段/脇田菜々子女流1級
- 〈定 員〉 44名(男性棋士5面指し、女流棋士3面指し)
- 〈申込み〉 1口1名のみ、棋士はご希望に沿えない場合があります。

色紙サイン会

- 〈時 間〉 1回目/9:45～11:00(受付9:30～)・2回目/11:10～12:25(受付10:55～)
- 〈会 場〉 浮月楼 本館3階「末広・高砂の間」 〈参加費〉 豊島名人5,000円/他棋士3,000円
- 〈出演棋士〉 豊島将之名人/深浦康市九段/中村太地七段/香川愛生女流三段/加藤桃子女流三段/脇田菜々子女流1級
- 〈定 員〉 各棋士20枚限定 〈注意事項〉 為書きはございません。
- 〈申込み〉 1口1名のみ、棋士はご希望に沿えない場合があります。

大盤解説会

- 〈時 間〉 開始14:00～終局 (受付13:00～随時) ※天候その他の状況で早める場合があります。
- 〈会 場〉 浮月楼 本館2階「月光の間」・3階「末広・高砂の間」
- 〈参加費〉 3,000円 〈定 員〉 2会場合計420名
- 〈申込み〉 1口5名まで可
- 〈解説者〉 豊島名人ほか
- 〈一斉対局〉 立会人/桐山清澄九段/青野照市九段
記録係/山本博志四段/出口若武四段/黒田堯之四段/
渡邊和史四段/石川優太四段



特設コーナー

富士駒・駒作りの会による駒作り実演・販売

- 〈時 間〉 10:00～17:00
- 〈会 場〉 浮月楼 本館2階「雪の間」



3月1日(日)

静岡市長杯こども将棋大会

- 〈時 間〉 10:00～17:00 (受付9:30～)
- 〈会 場〉 MIRAIE リアン 1階ホール
- 〈定 員〉 小学校低・高学年の部 各50名、中学生の部 20名
- 〈参加費〉 小・中学生1名につき500円
- 〈申込み〉 1口5名まで可

多面指し指導将棋 (こども将棋大会敗退者限定)

- 〈時 間〉 13:30～16:00
- 〈会 場〉 MIRAIE リアン 2階会議室2
- 〈出演棋士〉 山本博志四段／黒田亮之四段／石川優太四段
- 〈定 員〉 30名 (各棋士5面指し×2回)、先着順
- 〈参加費〉 無料、棋士の指名希望はお受けできません。
- 〈申込み〉 事前申込不要、予選1回戦終了後に受付開始予定です。受付時間の詳細は当日アナウンスします。

初心者向けミニ将棋講座 (大会参加者のご家族や同行者の方対象)

- 〈時 間〉 11:00～15:00 頃、各回30分程度
 - ミニ講座① 11:00～11:30 駒を動かしてみよう
 - ミニ講座② 13:30～14:00 駒を動かしてみよう
 - ミニ講座③ 14:30～15:00 将棋を指してみよう
 ※①②は同じ講座内容です。
- 〈会 場〉 MIRAIE リアン 2階会議室1 〈講 師〉 渡邊和史四段
- 〈定 員〉 各回30名程度、先着順
- 〈対 象〉 大会参加者のご家族や同行者の方で、将棋の基本を学んでみたい方、家族で将棋を楽しみたい方 など
- 〈参加費〉 無料
- 〈申込み〉 事前申込不要、直接会場へお越しください。

Access 交通アクセス

ミライエ
MIRAIE リアン コミュニティホール七間町
(静岡市葵区七間町12-4)

- 電車
 - JR静岡駅北口から徒歩15分
 - 静岡鉄道 新静岡駅から徒歩12分
- バス 静鉄ジャストライン
 - 県庁・静岡市役所葵区役所前から徒歩5分
 - 七間町停留所から徒歩2分

浮月楼 (静岡市葵区紺屋町11-1)

JR静岡駅北口から徒歩3分

※両会場ともに駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場または、公共交通機関をご利用ください。





申込期間／令和2年 1月6日(月)～24日(金) 必着《多数抽選》

- ◆往復ハガキの場合／必要事項を記載の上、事務局へご郵送ください。(イベントごとに往復ハガキ1枚) イベントによって記載内容が異なりますので記載例をご参照ください。
- ◆インターネットの場合／静岡市電子申請システムよりお申込みください。(イベントごとに申請)

静岡市 HP https://www.city.shizuoka.lg.jp/143_000169.html

- ◆注意事項／抽選結果は、申込期間終了後ハガキにてお知らせします。なお、抽選の有無、当落選にかかわらず、全代表者あてに結果を送付します。
前夜祭のみ、参加費を事前にお振込みいただきます。(振込方法はハガキにてご案内)

《多面指し指導将棋の申込みについて》

「A豊島名人」……豊島名人をご希望の方。
「B他棋士」……豊島名人以外の棋士をご希望の方。ただし、棋士名は選択できません。当日くじにて棋士を決定します。
「Cどなたでも」…A・Bのどちらでも良い方。

《色紙サイン会の申込みについて》

6名の棋士から第3希望まで棋士名を記載してください。希望がない場合は「どなたでも」と記載してください。
※両イベントともご希望に沿えない場合がありますので、予めご了承ください。

■往復ハガキ記載例 (前夜祭・大盤解説会・静岡市長杯こども将棋大会)

<p>往 420-8602</p> <p>静岡市葵区追手町5-1 静岡市役所 文化振興課内</p> <p>第78期A級順位戦最終局 静岡市実行委員会事務局 行</p> <p style="text-align: center;">空白 (事務局返信用)</p>	
お客様記入欄	

<p>返 □□□□□□</p> <p>代表者の ・郵便番号 ・住所 ・氏名 をご記入ください。</p>	<p>①希望イベント ②代表者氏名(フリガナ) ③代表者住所 ④代表者電話番号 ⑤参加人数 ⑥参加者全員の 氏名(フリガナ) 年齢(学年) 性別</p>
お客様記入欄	

■往復ハガキ記載例 (多面指し指導将棋・色紙サイン会)

<p>往 420-8602</p> <p>静岡市葵区追手町5-1 静岡市役所 文化振興課内</p> <p>第78期A級順位戦最終局 静岡市実行委員会事務局 行</p> <p style="text-align: center;">空白 (事務局返信用)</p>	
お客様記入欄	

<p>返 □□□□□□</p> <p>申込者の ・郵便番号 ・住所 ・氏名 をご記入ください。</p>	<p>①希望イベント ②希望棋士(いずれか選択) 《多面指し指導将棋の場合》 A 豊島名人 B 他棋士 C どなたでも 《色紙サイン会の場合》 第3希望まで記入 ※希望なしは「どなたでも」と記入 ③申込者の氏名(フリガナ) 住所、電話番号、 年齢(学年)、性別</p>
お客様記入欄	



将棋×徳川家康公×静岡市

将棋名人制度の始まりは、慶長17年(1612年)に遡ります。駿府(現在の静岡市)に移り住んだ徳川家康公が、将棋に深い関心を示し、時の実力者たちを駿府城へ招いて、いわゆる“御前将棋”を指させ、その地位向上を図ったとされます。

静岡市では、将棋名人制度を創設したとされる家康公に因み、“将棋名人制度発祥の地”として、毎年将棋関連事業を開催しています。